



JRE 関東

ひびき

JRE 関東地協 機関紙
発行責任者 秋山順一
編集責任者 白居 繁
港区東新橋 2-8-28

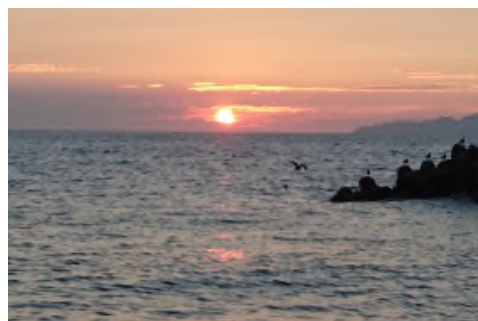
熱く、熱く、俺たちが燃やす！！

仲間への思い、ユニオンへの思い、会社への思い！！

一本間キャンプ in 笹川流れ！！

連日 30 度を越える猛暑の中、お客さまの喜ぶ姿が見たい、安全に運行すると精一杯の奮闘を終えた 8 月 21 日～22 日。本部「本間キャンプ」を新潟 笹川流れにおいて開催した。

キャンプは池田実行委員長の「乾杯」の発声から始まった。「今年の夏もがんばったな」、「無事に夏を乗り切れてよかった」など夏季輸送の成果を讃え、ねぎらう、その顔には「本当のプロ」の横顔が・・・。杯がすすむにつれ 13 日に発生させてしまった東北新幹線



新白河架線への支障物問題や常磐線台車への接触事故問題などの話題など安全への議論もあちらこちらから。

夜の帳が降りた頃、きれいな大輪が夜空を照らした。「ホオッ〜」、「きれいだ〜」と歓声も。

大きな、大きな漆黒の夜空にはたくさんの煌めきと流れ星も数え切れないほどだった。仲間の中にはこの流れ星にたくさんの願いを祈った方も・・・。静かに夜は更けていった。

翌朝は快晴。元気よく「おはよう」との声がする。また、早朝より砂浜を散歩する姿も。

朝のストレッチが終わった仲間からゴミ拾い、砂浜清掃を感謝の思いを込めて行った。

次は秋だな。それまでがんばるぞ。お互いの奮闘と再会を誓い合いキャンプを終えた。

瀬波温泉で汗を再び流し、交流をはかり帰路に。



**新潟の仲間の皆さん、
実行委員のみなさんに感謝する！！**